

# 紫川の歌

作詞 劉 雲吉  
作曲 中林 清治  
斉唱 小倉商業高校

一、みなかみは

霧深くして千年の

苔むす谷に虹と散る

菅生の瀧の水しぶき

紫川は清くして

永久の流れは変るなく

わがふるさとの母なりき

二

白雲を

映す川なりはるばると

森も茜にかがやけば

企救野に高き瀬音かな

紫川は清くして

永久の流れは変るなく

わがふるさとの母なりき

三

街の灯の

光る川面に若人の

歌こえながれ舟は行く

袂涼しき常陸橋

紫川は清くして

永久の流れは変るなく

わがふるさとの母なりき

# 沙羅の木

作詞 森 鷗外  
作曲 信時 潔

褐色の 根府川石に

白き花 はたご落ちたり、

ありとも 青葉がくねに

見えぬひりし さらの木の花。

